

## 平林 美紀 先生

### 先生のプロフィール

**【出身地】**

愛知県(千種高校卒業)

**【専攻】**

民法 特に債権

**【近年(2~3年)の担当科目】**

契約法、アドバンスト演習、司法特修演習

**【コロナ後に行きたい場所(国内でも外国でも)】**

台湾



### 学生から教員へのインタビュー

**学生：**インタビューを始めさせていただきたいと思います。よろしくお願ひします。まず1つ目の質問です。先生の研究内容、専門科目の魅力を教えて下さい。

**平林先生：**民法を専門としており、主に多数当事者の債権当事者関係、連帯債務について研究しています。近年、大きな民法改正によってルールが変わりました。従来の判例や学説にどう影響するのかなどが面白く、学生さんにとっても民法学習の一つの魅力だと思います。

**学生：**講義時に心がけていることはありますか？

**平林先生：**できるだけ学生に自分自身で考えてほしいので、問いかけを増やしています。たとえば、「あなたが売主だったらどう思う？」というように、当事者の立場で想像してもらうことを心がけています。

**学生：**今の専門科目に興味を持った理由・きっかけはありますか？

**平林先生：**大学生の時、友達に誘われて学生法律相談所というサークルに入っていました。そこで、地域の方から無料で相談を受ける活動をしていて、民法に関して取り扱うことが多く、民法について興味を持ちました。元々、大学の教授研究者を目指していました。

**学生：**平林先生はゼミをどのようなものしたいと思っていますか？

**平林先生：**私はゼミをみんなが仲良くなれるようなあたたかい場所にしたいです。また、ゼミを通して、民法を好きになってもらいたいと思っています。

**学生：**現在や過去に担当していたゼミ・ゼミ生の特徴はどのような感じですか？

**平林先生：**おだやかな人や優しい人が多いですね。あと、一生懸命勉強しようとする人が多い印象があります。

学生：なるほど。学生時代に失敗したことや後悔していることはありますか？

平林先生：第2外国語でドイツ語を選択していたのですが、長期休暇の際実施されたドイツの研修旅行に参加しなかったことです。やろうと思ったことは実行しよう！

学生：先生が現在の大学生だったらどんなことがしたいですか？

平林先生：バイトやボランティアをして社会経験を増やしたいです。家庭教師などはしていましたが、飲食店で働くなどして、もっと多様な人と関わるべきだったと反省しています。

学生：好きな言葉・座右の銘はありますか？

平林先生：「明けない夜はない」です。昔から好きな言葉です。つらくなったら寝ることでネガティブ思考をなくすようにしています。夜に書いた手紙・メールは送らないことも大事。

学生：もし先生が就職活動時の面接官だったら、どんな学生を採用したいですか？

平林先生：ずるい人は嫌いなので、もし失敗したとしても、自分の失敗を認められる人を採用したいです。失敗は構わないんです。正直な人、信頼できる人と働きたいですね。

学生：では最後に、学生の皆さんに一言お願いします。

平林先生：皆さんを常に応援しています！教員は、教えることはできるけど勉強するのは皆さん自分自身。勉強に限らず、やろうと思ったことはやりましょう。応援しますよ。

★ アドバンスト 平林 ゼミの実態！（2022年度ゼミ生14名）

★平林先生のトリセツ

- ・とにかく優しい
- ・間違いや分からないところがあっても、一緒に寄り添って考えたり、段階的に質問してもらえらるから分かりやすい
- ・質問や相談に丁寧に答えてくれる

日々や休暇中の課題

【日々の準備、課題】

担当の日に向けてペアで相談しながら事例問題・レジュメを作成して、みんなに解説できるようにする

【長期休暇課題】

なし(事例問題の作成が終わっていない人はがんばりましょう)

活動内容

Q1：ペアをつくって事例問題を自分たちで作成する。

Q1~4：担当の日で作成した問題をみんなで取り組み、問題作成担当者が解説をする。(先生の補助あり)

※主に改正が行われた条文に関連する事例問題を作る